

中南信における併設型中高一貫校の設置計画について

高校教育課

平成 26 年 4 月に、以下のように、諏訪清陵高等学校に県立中学校を設置し、併設型中高一貫校に転換する。

1 設置・転換時期

平成 26 年 4 月 1 日

2 県立中学校の設置

- (1) 設置場所 諏訪清陵高等学校
- (2) 募集人員 2 学級 80 人 (男女同数を基本とする。)
- (3) 通学区域 中南信全域とするが、自宅からの通学を基本とする。
- (4) 選抜方法 適性検査の成績、小学校から提出された報告書の内容、面接の結果を資料とし、6 年間の中高一貫で学ぶ意欲や適性等が十分にあるかを総合的に判定する。

【参考】

(1) 設置時期について

教育課程の編成、教員の配置、施設・設備等の整備スケジュールや、児童、保護者等へ周知する期間などを考慮し、平成 26 年 4 月 1 日に県立中学校を開校する。

(2) 募集人員について

生徒間の切磋琢磨や学校の活力、地域の課題である生徒の地区外への流出状況等を考慮し、2 学級 80 人とする。また、義務教育の発達段階における男女のバランスのとれた教育活動や学校運営等を考慮し、男女同数を基本とする。

(3) 通学区域について

原則として東北信と中南信 2 区域に分けることとしており、東北信の開校が決定している現在、中南信全域を対象とすることが適当である。なお、県下各地域の通学の利便性等の観点から、通学区域を一律に適用することのないよう配慮する。

(4) 選抜方法について

「長野県立中学校入学者選抜要綱」に拠る。